



# 国 労 西 日 本

国労西日本本部

NO. 348

発行責任者 植田 重信  
編集責任者 大北 真也

国労西日本HP



国労西日本

検索

## 制度が出来ても 要員がいなければ意味がない！ 使えない制度では 離職防止にはならない！



働く労働者の皆さん、この間会社は離職防止に努めるとしてあらゆる制度を確立してきました。その制度においては基準や条件があり、ぎりぎりでは使えないという労働者の落胆の姿も目に浮かびます。

誇りをもって働けるように会社はよく「コミュニケーションを」と言いますが、実際はどうでしょうか。それだけで離職は止まるのでしょうか。制度の条件や基準を緩和することや遠距離通勤者には近い職場になるようにするなど様々な対応は出来るはずですが、「コミュニケーション」とは聞くだけ聞いて諦めさせることなのででしょうか。しっかりと本人の意志の尊重が大事ではないでしょうか。

### しっかりとした対応を！

使いやすい制度にしよう



労働者が制度を使えるようにはするためにはしっかりと余裕のある要員体制が必要で、現場では余裕ある要員体制であると自信をもって言えますか。そうではな



いと余裕が無くまわっていない職場が多数です。しっかりと、年休や特休、公休が処理出来て、誰もが制度を活用できるようにすることが必要です。現場の管理者には右のイラストのような事を期待したいですね。

### 中国統括本部協議会

10月20日(金) 岡山地方本部事務所にて定期委員会を開催しました。西日本本部から大北書記長が出席し挨拶を行いました。

討論では、交渉の在り方やメンバーについての議論、現場支援などを含む中国統括本部の課題や対応についてなどを出し合い議論を行いました。

- 新体制については以下の通りです。
- |       |             |
|-------|-------------|
| 議長    | 佐々木 隆一 (広島) |
| 副議長   | 小林 靖浩 (岡山)  |
| 事務局長  | 中野 健一 (広島)  |
| 幹事    | 吾郷 隆志 (米子)  |
| 西日本担当 | 倉下 文明 (米子)  |

今定期委員会において岡山地本の大野氏と三宅氏が退任されました。皆様、よろしくお願ひします。

### 西日本電気協議会

10月21日(土) 国労大阪会館において定期委員会を開催しました。西日本本部から植田執行委員長が出席し挨拶を行いました。

討論では、感電事故の問題、デジタル化の問題、踏切使用停止の実情、勤務や手当の問題、離職や将来展望の問題などが出されました。

- 新体制については以下の通りです。
- |     |            |
|-----|------------|
| 議長  | 安東 陽一 (近畿) |
| 副議長 | 中村 吉範 (近畿) |
| 幹事  | 山口 雅幸 (北陸) |
| 幹事  | 亀川 尚徳 (近畿) |
| 幹事  | 木下 浩一 (岡山) |
| 幹事  | 吾郷 隆志 (米子) |
| 幹事  | 村上 伸一 (広島) |

今定期委員会において近畿地本の井上氏と若崎氏が退任されました。皆様、よろしくお願ひします。

### 西日本運輸協議会

11月8日(水) 国労大阪会館において定期委員会を開催しました。西日本本部から植田執行委員長が出席し挨拶を行いました。

討論では、無人化の問題、機械化の問題、ローカル線の問題などが出されました。

- 新体制については以下の通りです。
- |      |            |
|------|------------|
| 議長   | 小畑 義博 (近畿) |
| 副議長  | 東 裕二 (近畿)  |
| 事務局長 | 木下 賢一 (近畿) |
| 幹事   | 大巻 道秋 (北陸) |
| 幹事   | 片岡 有宏 (岡山) |
| 幹事   | 藤江 美男 (米子) |
| 幹事   | 小林 耕次 (広島) |
| 幹事   | 清家 豊治 (近畿) |

今定期委員会において近畿地本の宮野氏が退任されました。皆様、よろしくお願ひします。

### 「安全最優先」「安全・安心」は口だけか？

工務関係触車事故防止準則(在来線)の改正がされましたが、皆さんどう思いますか。過去の事故の教訓から2度と発生させないとして制定されてきましたが、今回の改正で「より安全で作業が出来る」と感じますか。安全に作業をする為に2重3重の対策が必要ではないでしょうか。

「過剰と感じる」を改正するのはなく「わかりにくい」という意見をしっかりとわかるように教育するべきではないでしょうか。

命に直接かわる業務であるからこそしっかりとした対策や教育が必要であります。焦って実施するのではなく、しっかりと教育して理解をしてから実施するべきです。2度と労働者が亡くなるような悲惨な事故を起こさせない為に、安全の対策、余裕をもって作業が出来ることが求めています！



# 戦 争 反 対

# N O W A R

## 長引くロシアのウクライナ軍事侵攻

### 戦争で犠牲者が多数

2022年の2月24日にロシアがウクライナに軍事侵攻し、またウクライナ軍も反攻攻勢を行っており、多くの人々の命が奪われています。今も尚、ロシアによるウクライナに対する軍事侵攻は続いています。



日本政府は11月8日まで主要7か国の外相会合でロシアへの厳しい制裁と強力なウクライナ支援の継続を確認しました。また2024年2月19日にウクライナから政府関係者を招いて「日ウクライナ経済振興推進会議」を開催するとしており、会議に向けて企業や経済団体とも協力しながら準備を進めていくとしています。これにより日本とロシアの関係

も悪化することが見込まれます。

### 経済に打撃、家庭に影響も

戦争が長期化することで世界経済に大打撃を与えています。日本でもエネルギーや原材料価格の高騰につなが



## ロシア・ウクライナだけじゃない イスラエルは悲惨な状況

10月7日イスラエルにハマス（イスラム組織）が奇襲攻撃を行ない、イスラエル側も激しい空爆で応酬したことで、多くの犠牲者を出しています。

軍事衝突が始まり、ガザ地区では空爆が続き悲惨な状況となっています。現地では昼夜を問わず空爆が続き、食料や水も不足してい

り、私たちの生活にも影響が出ています。多くの犠牲者を出す武力による軍事侵攻はあってはならないものです。武力をもって解決するよりも話し合いの平和的解決が必要ではないでしょうか。人々の命が奪われ続けており、悲惨な状況が続いています。

る状況です。治療にあたっては「国境なき医師団」の方も現地の状況をテレビの取材などで明かしています。イスラエルがハマスへの圧力を強めようとするガザ地区の完全封鎖を踏み切っています。



## 戦争の無い平和な世の中へ！ 安心して暮らせる社会を！

戦争によって多くの犠牲者を出すことは許されるものではありません。世界中で起こっています。世界中で起こっているものですが、誰もが望まないものであります。誰もが安心して生活が出来る世の中にならなければならぬのではないのでしょうか。防衛費を増やし、反撃能力の保有をすることよりも、戦争反対、憲法改悪、米軍基地の撤去などで平和と民主主義を守る必要です。私たちも声をあげて平和な世の中へ、安心して暮らせる社会をつくるのが大切です。



がん保険にできることを、  
もっと。



**No.1** アフラック  
がん保険・医療保険  
保有契約件数  
令和3年版 インシュアランス生命保険統計号

**1** 幅広い保障で  
経済的負担をサポート

治療前の検査から治療後の外見ケアまで  
幅広い保障でしっかり備えることができます。

**2**

付帯サービス＜アフラックのよりそうがん相談サポート（\*1）＞  
（2023年1月23日サービス提供開始予定）

アフラックのよりそうがん相談サポーターが  
さまざまな悩みの解決をサポート

「がんかもしれない」と思ったときから  
専門知識を持つ相談員が親身にお応えします。

（\*1）アフラックのよりそうがん相談サポートはHatch Healthcare株式会社またはHatch Healthcare株式会社の提携先が提供するサービスであり、アフラックの保険契約による保障内容ではありません。サービスの詳細は、アフラックオフィシャルホームページ（<https://www.aflac.co.jp/keiyaku/gansoudansupport.html>）をご確認ください。

（募集代理店）（アフラックは代理店制度を採用しています）  
**アベニール株式会社**  
〒105-0004 東京都港区新橋5-15-5  
交通ビル3階  
TEL.03-3437-6810 FAX.03-3437-6822

（引受保険会社） AFツール-2022-0277-2210030 7月13日  
「生きる」を創る。  
**Aflac** アフラック  
東京第二法人営業部  
東京都千代田区丸の内1-6-1  
丸の内センタービル19階  
TEL.03-6385-9829 FAX.03-3218-3885